

神奈川県微生物検査情報

第312号

平成30年12月19日発行
病原体検出は平成30年10月分

神奈川県衛生研究所

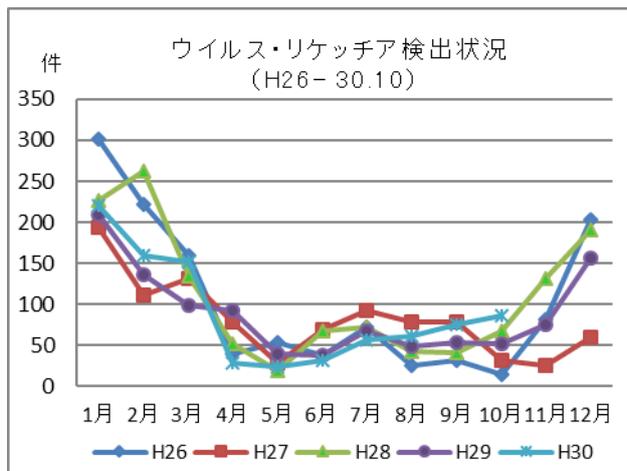
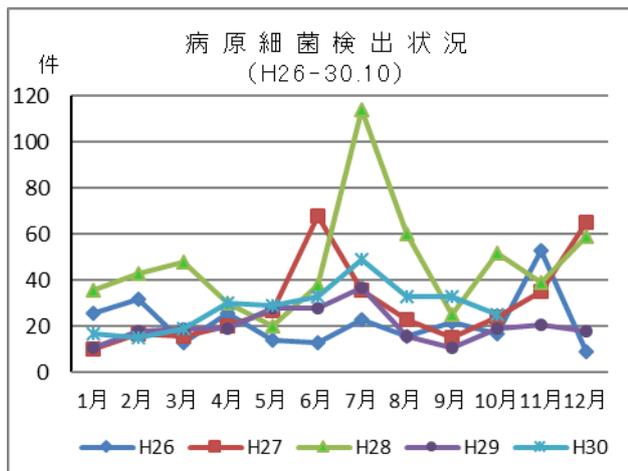
表1 病原体検出状況(保健所等別)－平成30年10月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査										病原体定點				合計			
	平塚保健福祉事務所	秦野センター 平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	サルモネラ O7群							2			2							2
	カンピロバクター ジェジュニ	1	1		1				3		6							6
	カンピロバクター コリ		1								1							1
	赤痢菌 (<i>Shigella boydii</i>)						1				1							1
	A群溶血レンサ球菌										7	7	5					12
	レジオネラ ニューモフィラ	1										1						1
	クラミジア トロコマトリス									2		2						2
	計	2	2		1	1	7	7	7	20	5							25
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1pdm09											1						1
	インフルエンザ B									1	1							1
	コクサッキー A5											1						1
	コクサッキー A10											1						1
	コクサッキー A16									3	3							3
	コクサッキー B5									3	3							3
	A型肝炎			1 (1)						4	5 (1)							5 (1)
	ヒトパレコ 4									1	1							1
	ライノ									1	1							1
	風疹	11	6	3		2	5	2	3	22	11	65						65
	アデノ(型未決定)												1					1
	サイトメガロ									1	1							1
	ヒトヘルペス 6																1	1
デング		1 (1)							1 (1)	2 (2)							2 (2)	
計	11	7 (1)	4 (1)		2	5	2	3	33 (1)	15	82 (3)	3	1			1	87 (3)	
合計	13	9 (1)	4 (1)	1	2	6	2	10	33 (1)	22	102 (3)	8	1			1	112 (3)	

海外渡航者数は(内数)として記載

<検出状況>

10月の病原体検出数は合計112件、細菌は25件、ウイルス・リケッチアは87件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が5件、ウイルスが3件、インフルエンザ定点からウイルスが1件、その他の医療機関からウイルスが1件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成29年10月～平成30年10月

	10月	11月	12月	平成29年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	平成30年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	3	1		38				1		5	33	13	6		58
毒素原性大腸菌(ETEC)			1	2				2 (2)							2 (2)
腸管病原性大腸菌(EPEC)				3				3	2				5		10
腸管凝集性大腸菌(EA _{gg} EC)			1	1				1 (1)							1 (1)
その他の大腸菌 ※	1	1		4		1							1		2
チフス菌			1	1											
サルモネラ O4群			1	1	1	2	1	2	2			1			9
サルモネラ O7群				4			1					2	1	2	6
サルモネラ O8群									6						6
サルモネラ O9群			1	1	1	1									2
サルモネラ 群不明									1						1
腸炎ビブリオ												4	3		7
エロモナス ハイドロフィラ				1											
エロモナス ソブリア				1											
カンピロバクター ジェジュニ		1	1	14	5	2		10	2	5	1	4	7	6	42
カンピロバクター コリ			2	2			1						1	1	3
黄色ブドウ球菌			1	3	1	2		3				1			7
ウエルシュ菌			1	2								1			1
赤痢菌 (<i>S.boydii</i>)														1	1
赤痢菌 (<i>S.sonnei</i>)	1			2											
A群溶血レンサ球菌	7	18	8	129	8	7	13	8	12	20	9	6	6	12	101
マイコプラズマ ニューモニエ	2			18					2	1	4		1		8
百日咳菌				1											
レジオネラ属菌				1											
レジオネラ ニューモフィラ	2			5			1		1			1	1	1	5
淋菌	1			3							1				1
クラミジア トラコマティス	2			8	1		2		1	2	1		1	2	10
合計	19	21	18	245	17	15	19	30 (3)	29	33	49	33	33	25	283 (3)

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 30 年 10 月

	感 染 症															食 中 毒 情 況 含 む 他 様	合 計
	ウ エ ス ト ナ イ ル 熱	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	日 本 紅 斑 熱	急 性 脳 炎	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	風 し ん	ヘル パン ギー ナ	麻 し ん	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎		
検 査 検 体 数			4		1	3	4	102	2	6	1	2		13	7	24	169
インフルエンザ AH1pdm09												1					1
インフルエンザ B												1					1
コクサッキー A5									1								1
コクサッキー A10									1								1
コクサッキー A16								3									3
コクサッキー B5														3			3
A型肝炎															5 (1)		5 (1)
ヒトパレコ 4														1			1
ライノ														1			1
風 疹								65									65
アデノ(型未決定)					1												1
サイトメガロ														1			1
ヒトヘルペス 6														1			1
デング			2 (2)														2 (2)
計			2 (2)		1		3	65	2			2		7	5 (1)		87 (3)

海外渡航者数は(内数)として記載

- デング熱疑い患者 3 例(4 検体)について検査を実施したところ、患者 2 例からデングウイルスが検出された。デングウイルスが検出された患者には海外渡航歴があった。
- 咽頭結膜熱患者 1 例からアデノウイルス(型未決定)が検出された。
- 手足口病患者 4 例中 3 例からコクサッキーウイルス A16 型が検出された。
- 麻疹疑い患者 2 例(6 検体)、風疹疑い患者 44 例(102 検体)について検査を実施したところ、患者 33 例(65 検体)から風疹ウイルスが検出された。
- ヘルパンギーナ患者 2 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A5 型が 1 例、コクサッキーウイルス A10 型が 1 例であった。
- インフルエンザ様患者 2 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が 1 例、インフルエンザウイルス B 型が 1 例であった。
- 無菌性髄膜炎患者 5 例 13 検体中 4 例 6 検体からウイルスが検出された。その内訳は、1 例目は髄液および便からコクサッキーウイルス B5 型、咽頭ぬぐい液からコクサッキーウイルス B5 型とサイトメガロウイルスの同時検出、2 例目は便からヒトパレコウイルス 4 型、3 例目は咽頭ぬぐい液からライノウイルス、4 例目は髄液からヒトヘルペスウイルス 6 であった。
- A 型肝炎疑い患者 1 例 1 検体および A 型肝炎患者の陰性化確認 2 例 4 検体(日付を変えて 2 回)について検査を実施したところ、全ての検体から A 型肝炎ウイルスが検出された。A 型肝炎疑い患者には海外渡航歴があった。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成 29 年 10 月～平成 30 年 10 月

	10月	11月	12月	平成 29 年累 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	平成 30 年累 計
インフルエンザ AH1pdm09		31	74	117	29	8	4			1				1	43
インフルエンザ AH3	10	5	11	338	48	57	56	13	5				3		182
インフルエンザ B	1	3	28	145	122	81	20	2					1	1	227
R S				2											
コクサッキー A2	1			4							1		3		4
コクサッキー A4											12	8	1		21
コクサッキー A5									1		7	4	2	1	15
コクサッキー A6	3			100									3		3
コクサッキー A9												2			2
コクサッキー A10	4	1	1	11									4	1	5
コクサッキー A16	1			3						2	2	2	8	3	17
コクサッキー B2				2											
コクサッキー B5														3	3
エコー 3	3			3								3			3
エコー 6				3								2			2
エコー 9	2			4								3			3
エンテロ A71	9	10	15	38	1			1	5	8	9	7			31
A型肝炎				2 (1)			1		2	3	2	5	5	5 (1)	23 (1)
E型肝炎				1							2		2		4
ヒトパレコ 2												2			2
ヒトパレコ 3				6											
ヒトパレコ 4														1	1
ライノ		2		8			1	1			1			1	4
ムンプス	2	6	1	28					1						1
麻疹	3			3											
風疹											3	11	37	65	116
アデノ 1		2	1	6								1	1		2
アデノ 2	1	3	1	18		1	1	1	2	3	3	1	1		13
アデノ 3	3	3	3	30	1			1	1	3	3	4	3		16
アデノ 4				1											
アデノ 5							1		1	1	1				4
アデノ 37				1											
アデノ 41											1				1
アデノ 64				1											
アデノ 85									1						1
アデノ(型未決定)		1	1	9	1				2	7	8	2	1	1	22
単純ヘルペス 1	1			2		1			1	1					3
水痘・带状疱疹				1											
E B		1		3	1							2			3
サイトメガロ	1			5										1	1
ヒトヘルペス 6				9	3		1	2						1	7
ヒトヘルペス 7	1			6	1							1			2
ロタ				8			4								4
ノロ	6	5	17	129	14	10	60	6	2	2	1	1	1		97
サボ				1		1	1	1							3
アストロ				7											
デング			2 (2)	9 (8)			2 (2)					1 (1)		2 (2)	5 (5)
オリエンチア ツツガムシ		3	2	5											
合計	52	76	157(2)	1069(9)	221	159	152(2)	28	24	31	56	62 (1)	76	87 (3)	896(6)

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 30 年 10 月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	10月			1～10月累計			10月				1～10月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	3	141	1	56	998	25			370	15	66	66	571	280
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群						1								
サルモネラ O7群						1								
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ				4										
カンピロバクター ジェジュニ				2										
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌		1			3				3				8	
セレウス菌														
レジオネラ属菌												1		
レジオネラ ニューモフィラ 1群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群														
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群														
レジオネラ ニューモフィラ 6群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 7群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計		1		6	3	2			3			5	8	

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)
プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

- 食品 収去検査 141 検体中 1 検体から黄色ブドウ球菌が検出された。
- 環境 食中毒等検査 370 検体中 3 検体 (有症苦情のふき取り 1 検体、手指のふきとり 2 検体) から黄色ブドウ球菌が検出された。